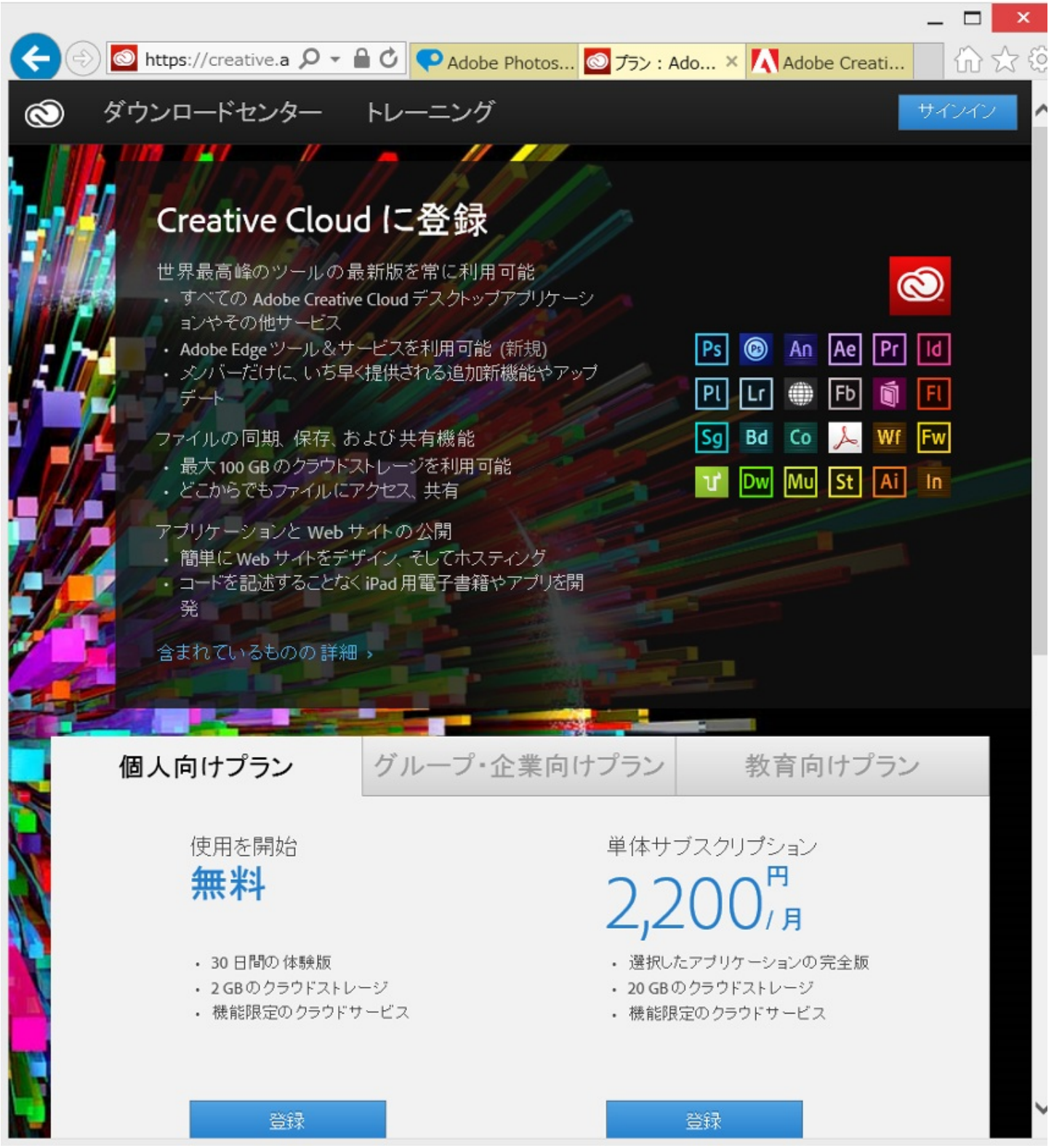
Hatsune
Miku

Photoshopとは？...

Photoshop http://www.photoshop.com/
Photoshopとは？...様々な画像の編集に関する製品を購入し、ダウンロードすることができる。基本的には有償であるが、機能は制限されるものの、無償で利用することができるものもある。製品の機能として、画像の切り抜きを自分のすきな範囲でできたり、画像の拡大縮小、ペイントをしたりすることができるのはもちろん、手ブレをした写真を補正したり、合成画像を制作することができる。またその編集した画像をほかのユーザーと共有することができる。その他にも多数の機能があるので、写真に関する知識はないが、写真の編集をしてみたいという人から、写真家やデザイナーなどの上級者まで幅広い人たちによって利用されている。

はじめにするべきこと

まずPhotoshopを利用するためには、いくつかするべきことがある。
最初に、Creative Cloudに登録をする必要がある。Creative Cloudを登録することでファイルの同期、保存、共有をすることができる。今回は３０日限定ではあるが、無料版を登録することにする。



はじめにするべきこと

登録が完了すると、下のような画面が表示される。その中に、アプリケーション＆サービスという欄がある。まずは画像の編集と合成をすることができるPhotoshopを利用しようと思う。

はじめにすること

次にCreative Cloudのアプリケーションをインストールする。

その後、メールアドレスとパスワードを入力する。

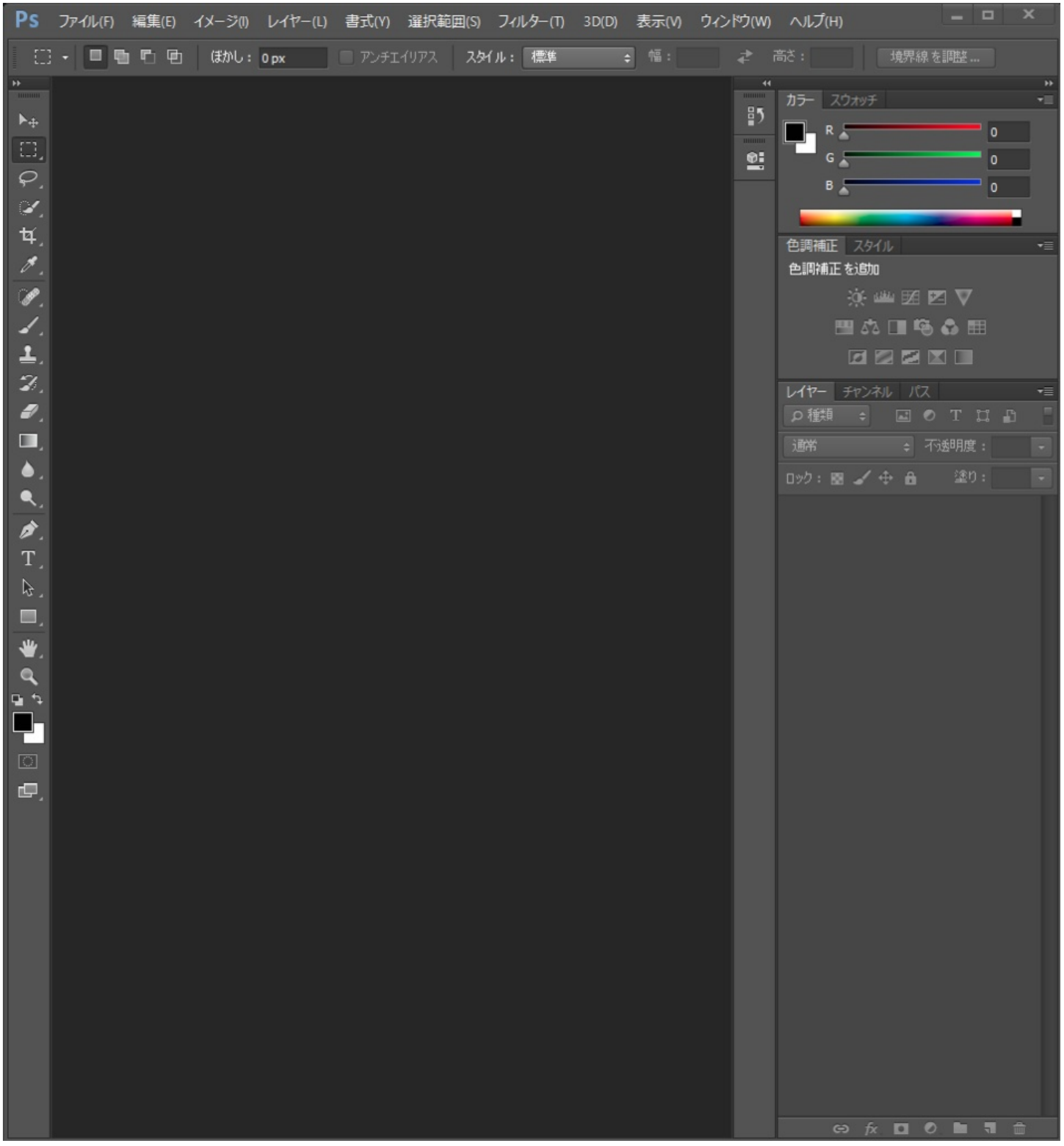
g

承諾するをクリックする。この作業が完了することにより、Photoshopを利用するために必要なadobeのソフトウェアの使用が可能になる。

続いて、アドビ使用許諾契約書に同意するをクリックする。

すると、次の画面に進み、その画面の右下にある、無料版の利用を開始するのボタンをクリックする。このとき、ボタンを押してしまうと３０日間しか利用できなくなり、３０日をすぎて、継続して利用しようとしたら、有償版の登録をする必要があるので、注意しなければならない。

すると、Photoshopの一番初めのページが表示される。これで初めにするべきことは終了になる。

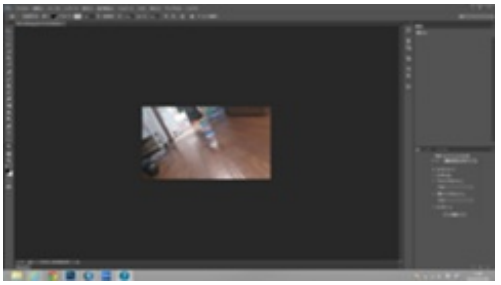

Ps
ファイル(F)
編集(E)
イメージ(I)
レイヤー(L)
書式(Y)
選択範囲(S)
フィルター(T)
3D(D)
表示(V)
ウィンドウ(W)
ヘルプ(H)
ぼかし：
0 px
アンチエイリアス
スタイル：
標準
幅：
高さ：
境界線を調整...
カラー
スウォッチ
R
G
B
色調補正
スタイル
色調補正を追加
レイヤー
チャンネル
パス
種類
通常
不透明度：
ロック：
塗り：

画像の拡大・縮小をする

まず拡大・縮小したい画像を選択する。まず、上端の一番上のファイルボタンをクリックして、上から二番目の開くのボタンをクリックする。

編集したい画像をドキュメントの中から選択し、開く。

すると画像が編集したい画像がPhotoshop上に表示される。

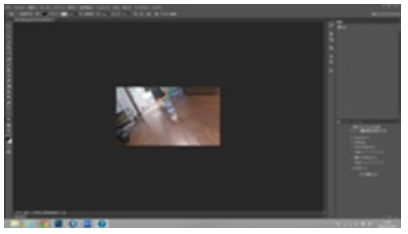


画像が小さいので画面のサイズに合わせて拡大してみる。一番上の右から三番目の表示ボタンをクリックし、画面サイズに合わせるをクリックする。

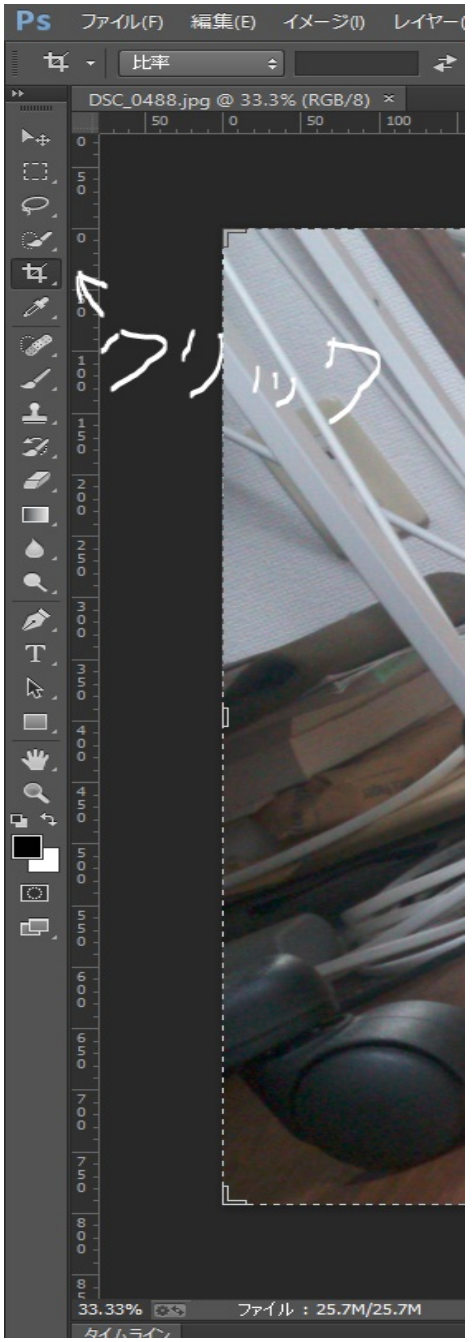
すると画面いっぱいに編集したい画像が表示されるので、編集しやすくなった。このように画像を拡大したり、縮小したりすることができる。

画像の向きを編集する

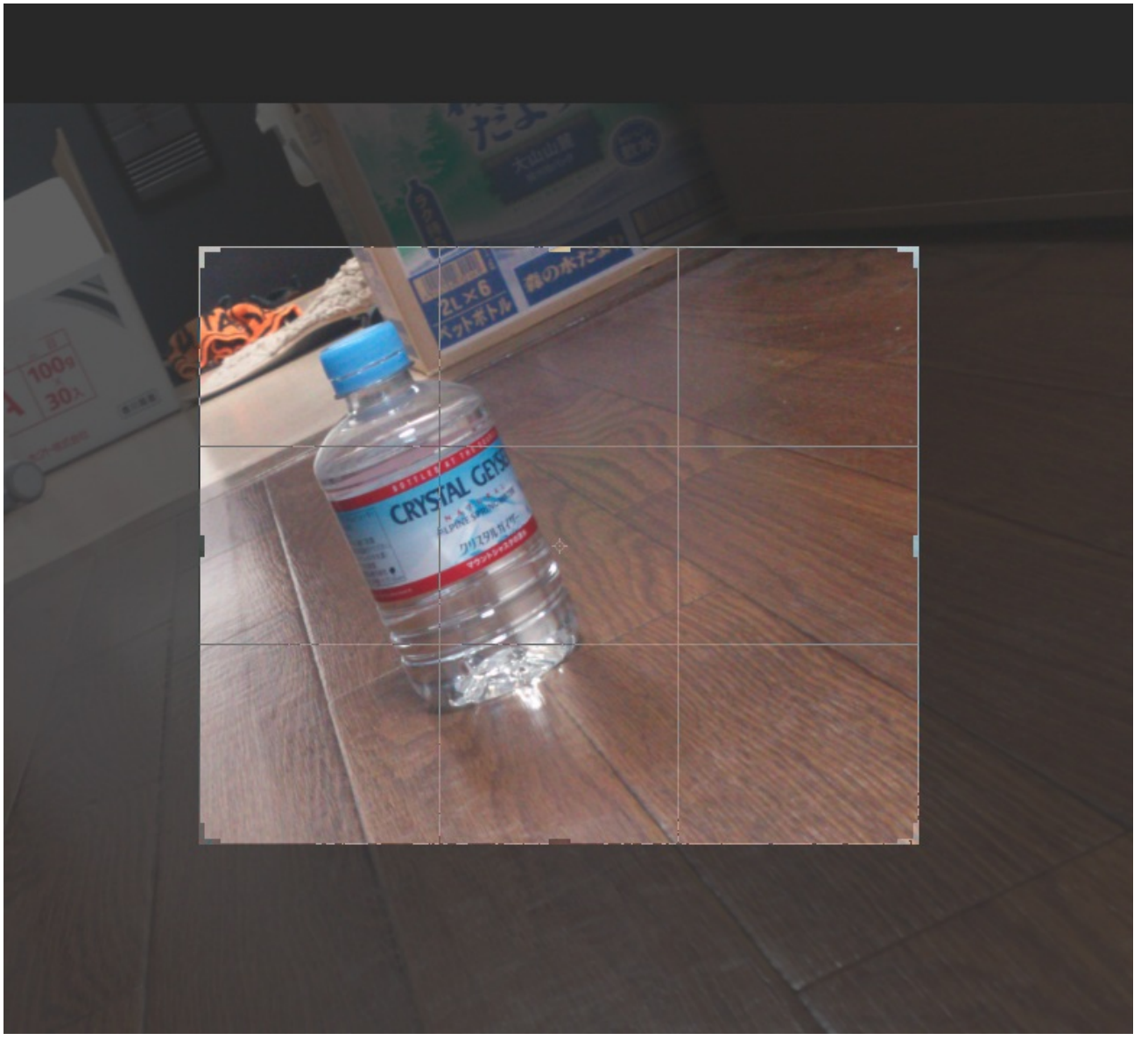
画像の向きを編集する
ここに一枚の画像を用意した。この画像をよく見てみると、撮影に失敗し被写体が斜めに写ってしまっている。これを水平に、被写体をまっすぐに直してみようと思う。



まず左端の切り抜きツールのボタンをクリックする。



つぎに水平に直すために、切り取る部分をマウスで選択する。



つぎに床が水平になるように編集する。

上端の角度補正のボタンをクリックする。

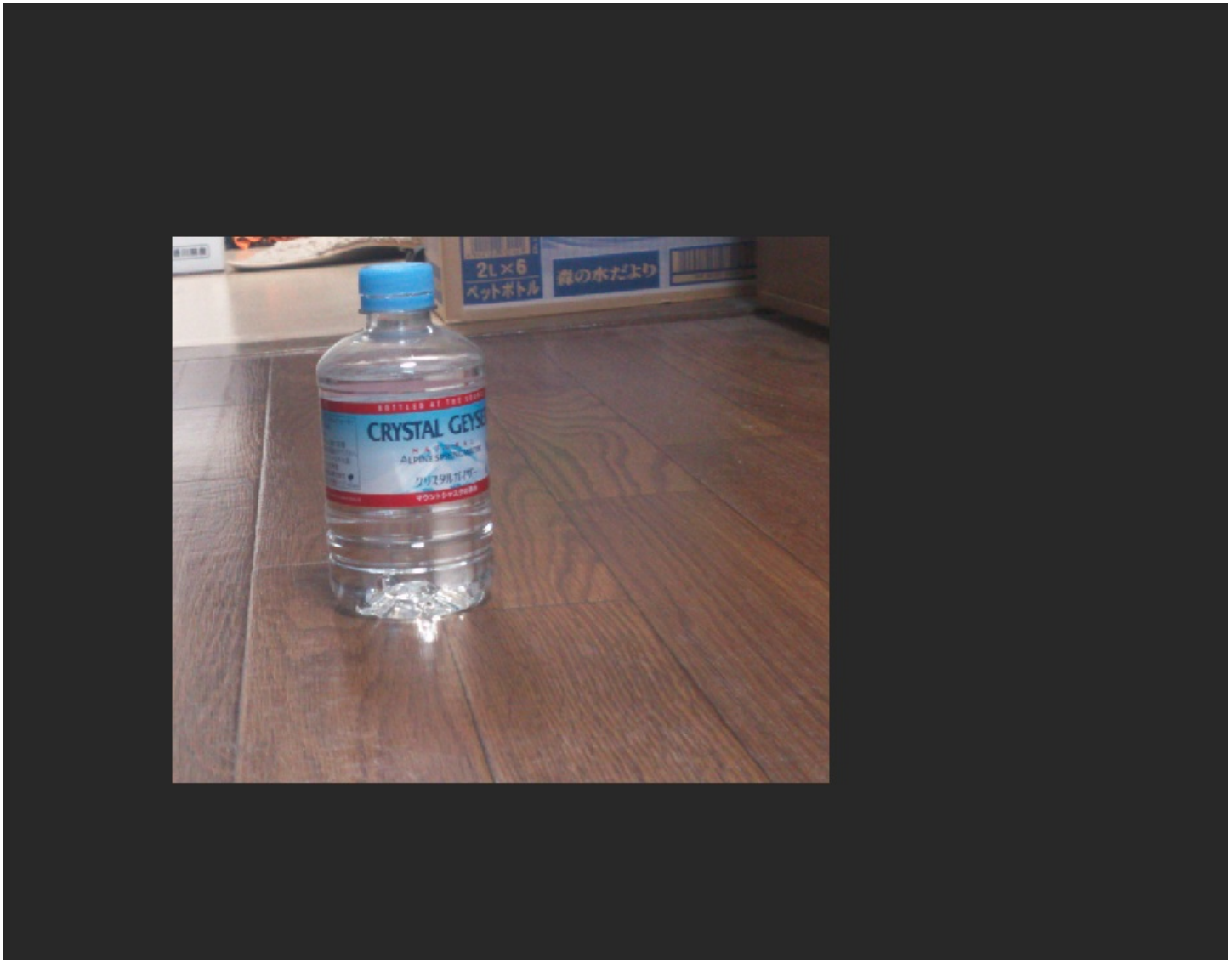
画像の向きを編集する

つぎに床が水平となるように、マウスで線を引く。そうすると斜めに写っていたペットボトルが水平に写るようになり編集をすることに成功した。

もちろんこの編集画像をつかって引き続きペイントなどで編集することもできる。編集するときは、画面の左端の各ツールボタンを利用する。おもなツールとしては、画像の一部分を切り抜いて、スタンプとして利用することができるスタンプツール、ペイントをすることのできるペイントツール、文字を打ち込むことのできる、横書き文字ツール、画像にぼかし効果を付け加えることのできる、ぼかしツールなどを利用して簡単に編集することができる。

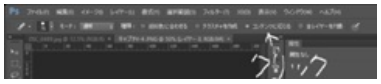
不要なものを削除する

今度は画像の中に含まれている不要なものを削除してみたいと思う。



先ほど編集した画像を用いる。試しに床の木目にある溝をけしてみたいと思う。
画面の左端の上から７番目のスポット修復ブラシツールのボタンをクリックする。

つぎに画面の上端のコンテンツに応じるをクリックする。



つぎに画面の上端の左から２番目のボタンをクリックする。そして消したい部分の大きさにあわせて円の大きさを調整する。そして消したい箇所をマウスでドラッグすると・・・
溝がきれいに消えてしまった！！

このように写真の中に不要な汚れなどがついていたり、めだった傷があったりするときにたいへん役に立つツールである。

実践PC入門 有用なWebサイト（エンターテインメント編）解説書

http://p.booklog.jp/book/80505

著者：hrhkr
著者プロフィール：http://p.booklog.jp/users/hrhkr/profile

感想はこちらのコメントへ
http://p.booklog.jp/book/80505

ブクログ本棚へ入れる
http://booklog.jp/item/3/80505

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社ブクログ